

2025 年 2 月 19 日

議事録者 群馬代協事務局 猿橋
確認 監事 小井土富士雄
内 田 聡

2024 年度 第 7 回理事会議事録

開催日時 2025 年 2 月 19 日（水）13 時 00 分～15 時 35 分

開催場所 勤労福祉センター 第 4 会議所

出席者（15 名） 別紙明細の通り

欠席者（3 名） 同上

1. 司会進行・議事録作成者の指名

司会進行に石井副会長、議事録作成者に事務局、議事録確認者に監事が指名された。

2. 会長挨拶

新年になり初めて皆さんにお会いする機会となりましたが、今年もどうぞよろしくお願いします。仲間作りでは、高野辺さん・星野さんのご尽力により目標の 7 名入会しました。また、コンサルティングコースも 27 名（目標 15 名）の申し込みがありました。ぼうさい探検隊も目標の 5 件を達成し、三冠を達成することができました。ありがとうございました。年度末に向けて、最後の追い込みとなりますので、委員会・支部それぞれ漏れのないようご対応をお願いします。

3. 報告事項

①上毛新聞新年交歓会（1/8）について

⇒県内選出の衆議院議員や県会議員、市議会議員、県内の主要な経営者などが参加しており、総勢 900 名程度が参加していた。その中で、小淵議員、桐生市、みどり市、伊勢崎市、太田市、中之条の県会議員とも、防災・減災等の話を行い、有意義な時間となった。是非、次回も参加させていただきたい。

②佐藤交通遺児福祉基金（寄付金の使途についての依頼に対する回答）（資料 1）

寄付金の使途については、R7 年度以降の使途について、交通遺児支援事業のほか新たに交通安全推進事業について使用しても構わない旨回答を行った。

③9 代目会長 田村 興氏（1998 H10 年度～ 2003 H15 年度）の著書寄贈について（資料 2）

「暗雲漂う自動車保険～再生の道～ 探求書」3 冊の寄贈があった。一部の内容は私共の関心があるテーマなので、順番に皆さんにも回覧してほしい。

④会員向けのアンケートについて（資料 3）

正会員および一般会員に対し、募集人人数確認（正会員のみ）と共に、総会の案内のほか各種アンケートへの協力を依頼した。回答については、取り纏めて後日報告します。

⑤通常総会の記念公開セミナーの講師について

群馬県知事 山本一太氏が講師を快諾して下さった（5/27 15:00-16:00）。これは、群馬代協が長年にわたり、CSR で行っている社会貢献事業を行ってきたことが評価されたのではないかと思います。

依頼テーマについては、秘書経由で、群馬県民へのメッセージ、群馬県が損害保険に携わる者（地域密着の代理店）に期待することを依頼した。また、教育委員会でも検討してもらっている。

4. 委員会報告

①組織委員会

ア. 正会員の増減について（資料5）

年間目標数値7件の加入を達成できた。内訳としては、6代理店が日新火災を代申とする代理店であり、日新火災で4月から実施する代理店賠償保険への加入に伴う代理店ポイントの影響が大きい。

直接説明の機会を設けた代理店以外（3件）については、各支部の方でのフォローをお願いしたいと考えている。

⇒ 新入会員向けのオリエンテーションの実施方法（支部毎・全体）などを組織委員会で再検討する。

イ. 2/25 上信越ブロック組織委員会会議（WEB）に参加予定。

3/中旬に組織委員会を開く予定。＊追記事項 3/13（木）13:00 予定

②教育委員会

ア. 1/8 東京代協のコンサルティングセミナーにスタッフとして各県4名参加

イ. 損害保険大学課程コンサルティングコース受講者募集について〔目標15名〕

群馬代協 目標15名 申込27名（達成率180%）

新潟代協 目標17名 申込31名（達成率182%）

長野代協 目標16名 申込22名（達成率137%）

＊追記＊ 2/21付 群馬31名、新潟31名、長野23名の申込があった。

ウ. 群馬代協の各種キャンペーン申込状況について（2/18現在）

・アカデミー 2代理店

・トータルプランナー認定バッジ 12名

・R6 防災士資格取得費用補助金 6名

エ. 1/24 教育委員会全国会議に参加

アカデミーの有用性をまず理事に知ってもらおうという事になった。

オ. 2025年度の公開上信越ブロックセミナー（群馬代協担当）について

講師を群馬クレインサンダーズの社長 阿久沢 毅氏に依頼済み。（詳細については今後広報担当と詰めていく予定）

<略歴>

日本の実業家、元高等学校教諭 兼 高校野球指導者。群馬県立勢多農林高等学校教諭を経て、2020年7月より群馬クレインサンダーズ代表取締役社長。群馬県 勢多郡大胡町（現 前橋市）出身。

③企画環境委員会

ア. 公正でない募集行為事案の把握について

ディーラーによるスモールリペア保険サービスの提供等により、顧客を奪われたケースがある場合には、企画環境委員会に公正でない募集行為事案として情報提供〔いつ・誰（ディーラー名）・代理店名（任意）・被害内容〕をしてほしい。

提供頂いた情報を元に代理店にヒアリングするなど調査し、原因把握を行いたい。情報として挙げて頂くことで、発生件数等も把握することができるので、ご協力ください。

イ. スターモバイル (dmobile) について

会員向けの通知 (2/13 発送) に、資料を同封したところ、会員の方から販売代理店になるための流れや費用について問い合わせがあったと会長に伺った。

下記の日程で、ZOOM による説明会 (90 分程度) を行いたい。会員にミーティング ID を連絡し、都合の良いタイミングで入室してもらう (事前に参加予定日確認は行わない)。

⇒ 会員向けの通知については、会長と相談し今月中に準備し、総務会で報告する。

3 月に行う説明会は、販売代理店の登録が主な内容となっているが、4 月以降に取扱い商品等についての説明会も考えている。

<説明会メニュー>

●総務省への届出 (登録) の方法・費用 (郵送料 800 円前後)、●注意事項等の動画の視聴及び認識テストの実施方法、SIM 交換の手順、質疑応答 ※●印は必須項目

<説明会の日程> *所要時間 90 分、6 回とも同じ内容

3/10 (月) ①11:00～ ②13:30～

3/14 (金) ③11:00～ ④15:00～

3/17 (月) ⑤11:00～ ⑥13:30～

④CSR 委員会

ア. 今年度の集団献血結果等について

皆さんのご協力のお掛けで、前橋・高崎会場については下記の結果となりました。

- ・前橋会場結果：献血申込者 86 名 (採血者 70 名：200ml 11 名, 400ml 59 名, 募金 6,752 円)
- ・高崎会場結果：献血申込者 29 名 (採血者 27 名：400ml 23 名, 成分 4 名)
- ・太田会場申込状況：申込者 84 名 (代理店ほか 47 名, 保険会社 37 名)

イ. 佐藤交通遺児福祉基金の募金について 2/18 現在 139,234 円 (前橋献血含む)

今年度中に会長と委員長にて寄付手続きを行います。

⑤付加価値創造委員会

ア. レンタカー指定業者との契約書の条文追加について (資料 4)

ノンオペレーションチャージ (NOC) が掛からない旨の引継ぎを受けていたが、契約書に明記されていないため、再締結を行うこととしたが、下表のとおりトヨタレンタリースのみ、同意頂けなかった。そのため、3/4 にトヨタレンタリース群馬との打合せを予定している。結果については、後日報告します。

< 現在の契約状況 >

1	(株)トヨタレンタリース群馬	再締結不可 3/4 打合せ予定
2	カースタレンタカー高崎店こと(株)ヨコタ	2/4 再締結済み
3	(株)ケイアイカーズ	1/31 再締結済み
4	J ネットレンタカーこと(株)H.D.A.	2/7 再締結済み
5	オリックスレンタカー [(株)ジャパレン関東]	1/17 新規契約
6	ニコニコレンタカー下阿内町店こと(株)トウショウ	2025 年 3 月退会
7	タイムズモビリティ(株)	2025 年 3 月退会

イ. スモールリペアについて (検討結果の共有)

スモールリペアについて、代協で行うとした場合、今の体制では無理であり、人員増加も難しいことから、群馬代協で本件を行うことは難しいという結論に至った。

ア. 4 月～12 月の幹旋事業の収益について (資料 5)

収益状況及びトヨタレンタリース群馬が退会した場合の影響について説明があった。

(トヨレン：今期実績 1,208,774 円、前期実績 1,586,956 円)

⑥広報委員会

- ア. ホームページの問合せフォームからのメールが送信できないことが判明。
⇒ホームページ作成会社にて調査中のため、進捗については後日報告します。
- イ. 各支部の活動については、支部の広報委員に記事を作成してもらい、ホームページにアップできるようにしたいので、協力をお願いします。

⑦財務委員会

- ア. 募集人登録人数の確認について（資料3）
2/13 発送（正会員・一般会員 計 197 名） 回答期日 2/25
- イ. 財務状況について（4月～2月）（資料6）
今年度はマイナス着地になる見込み、引き続き幹旋事業を利用して頂くようお願いします。
また、委員会開催の際のランチミーティングについては、節度のある範囲でお願いします。
- ウ. 支部活動費の支給方法の見直しについて（進捗状況の共有）
提案していた各支部一律 10 万円という金額では運営が難しいことが分かったので、本件については一旦取り下げし、再度、検討します。

5. 支部報告

① 前橋北毛支部

3/17 支部会、4/14 支部総会及び懇親会

② 高崎支部

2/14 役員会議、4/末頃 支部総会

今期できなかったセミナーについては、来期の早い段階で実施予定

③ 桐生支部

4月総会（日程は今後決定）

④ 東毛支部

1/17 献血事業セミナー、2/20 支部定例会、
3/7 献血（太田会場）現時点で 84 名の事前申込がある。

⑤ 伊勢崎支部

1/24 支部定例会（例会 9 名・新年会 15 名＊賛助会員も参加）
3/7 支部定例会、4/4 支部総会及び懇親会

6. 協議事項

2025 年度通常総会について（資料7）

会長からの指示で総会までのスケジュール管理を私（星野副会長）が行うこととなりましたので、ご協力をお願いします。

今回の総会では、トータルプランナー認定バッジの贈呈式を行う。功労者表彰については見送りとし、来年度以降のために、功労者表彰候補を各支部で整理する事となった。

また、資料 7-1～4 の資料につきましては、皆さんもご確認ください。

ア. 総会までのスケジュール（資料 7-1）

⇒本スケジュールで総会まで進めて行きたい旨の説明が行われた。

主な会議：3/6 総務会、4/10 及び 24 理事会、4/24 10:30 会計監査

4. 総会当日のタイムテーブル（資料7-2,3）

今回は、スケジュールの調整が困難な山本知事のセミナー（15:00-16:00）を中心に
して、総会の開始時間等を配置したタイムテーブルとしている。

（総会受付開始 12:00 総会開始 12:30）

ウ. 役割分担（資料7-4）

役割分担については、3/6の総務会で詳細を決めていく予定です。

各委員会にも協力要請を行う予定ですので、ご協力をお願いします。

エ. 総会資料（議案書）について

昨日関係者に依頼メールを送信しています。提出期日を3/3としていますので、ご協力
をお願いします。

7. 審議事項

労災二次健診給付制度を活用したビジネスプランについて

支部への説明状況：前橋北毛支部、桐生支部、東毛支部、伊勢崎支部は支部会での説明は行
っていない。高崎支部は、前回の理事会前に説明を行っている。

■本件の推進について改めて審議

⇒理事（幹事を除く）16名中（賛成13・反対0・欠席3）

賛成多数により、進める事となった。

<今後の展開>

- ・次の展開としては、(株)日本健康経営との契約締結 ⇒ 群馬代協用エントリーフォームの作
成（サービス提供会社）⇒ 本事業の運用方法について説明を行う。
- ・準備期間として、1～1.5 か月かかる見込み。

8. 監事講評

小井土監事：会の運営をしていくこと自体が、厳しい状況となっていると感じている。この
会も時代と共に変わっていく必要があるのかもしれない。会の存続意義は、各会員さんが仕
事を通じてより多くの収入を得られることだと思うので、ご苦労もあると思いますが会長及
び理事の皆さんに尽力頂ければと思います。

内田監事：3冠の達成おめでとうございます。総会の講師が知事という事なので、自治体の
トップであるため、事変が起きた際に出席できない場合のリスクが気になりました。

9. 閉会

<今後の会議等スケジュール>

今後の開催日 第1回 2025年4月10日（木）午後1時～

群馬県勤労福祉センター2F 第4会議室

第2回 2025年4月24日（木）午後1時～

群馬県勤労福祉センター3F 第5会議室

その他 第7回総務会 2025年3月6日（木）午後1時～

会計監査 2025年4月24日（木）午前10時30分～

※ いずれも群馬代協事務所

以上